

令和7年2月19日

保護者様

名古屋市立片平小学校長
立花 賢修

学校教育に関するアンケート結果のお知らせ

学校教育に関するアンケートのご協力をありがとうございました。結果がまとまりましたのでお知らせします。

※ グラフの数字は% 小数点以下四捨五入

「進んで学ぶ子」について

○ 子どもが、学習する課題や順番、ペース、量、方法などを自ら選んだり決めたりして学習に取り組むなど、進んで学ぶ様子を見たり聞いたりする。



「進んで学ぶ様子を見たり聞いたりする」と73%の方から「よく当てはまる」「当てはまる」と回答いただきました。また、家庭学習の様子を中心に、次のようなご意見もいただきました。

- ・ テスト前にどのように勉強するか考え、進んでできるようになってきた気がします。漢字テストに取り組む姿勢は素晴らしいと思うので、その姿勢を他の科目にも向けられたらと思います。
- ・ 自分で計画や目標を立て、特に学習に取り組むことができました。授業内容も難しくなっているとは思いますが、先生方が丁寧に指導してくださり、取り組む姿勢に成長を感じました。
- ・ 昨年度に引き続き、宿題のマイプラン化は中学進学へ向けて自分に必要な勉強量、ペースを把握するためにも良い取り組みだと思います。
- ・ 学年が変わるタイミングで自主学習が増え、一学期は戸惑っていたので徐々に慣れるような取り組みだともっとやりやすいのではと思います。

本校では、「ナゴヤ学びのコンパス」の考え方も踏まえ、昨年度より、『学びたい』を引き出す授業づくりー児童が自ら選んだり決めたりする学習を取り入れてーを学校努力点のテーマとし、子ども主体の授業および家庭学習の実践に取り組んでいます。また、校内で研修や授業検討を重ね、授業改善に取り組んできました。

今後一層、児童が「学びたい」と意欲的になり、「進んで学ぶ子」を育成できるように取り組んでいきます。ぜひご家庭でも、与えられた課題に取り組むだけでなく、自ら学びを進めることができるよう、お声掛けいただきたく思います。

「明るく思いやりのある子」について

- 子どもが、児童会活動（ペア活動やあいさつ運動など）や体験活動などを通して、明るく過ごしたり、周りに思いやりのある行動をしたりする様子を見たり聞いたりする。



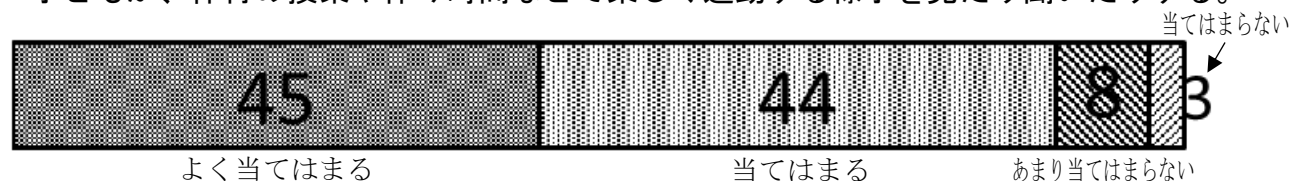
「明るく過ごしたり、周りに思いやりのある行動をしたりする様子を見たり聞いたりする」と91%の方から「よく当てはまる」「当てはまる」と回答いただきました。また、次のようなご意見もいただきました。

- ・ ペア活動は子どもがとても楽しみにしていました。他の学年との交流の機会を設けて下さって、その関わりから学ぶことも多かったと思います。
- ・ ペア活動、とてもいい活動だなと思います。もっとあってもいいと思うくらいです。お姉さんお兄さんと一緒に過ごし、優しくしてもらったり話したりすることを通して、自分もそんなふうに優しくしたいと学んだり、思いやりが育まれていると思います。

今年度は、これまでと同様、ペア学年を中心とした異学年交流を進めました。また、児童会主催の「ニコニコ笑顔があふれる学校に」の取り組みを行ったり、55周年記念キャラクターの募集・制作に取り組んだりしました。来年度も引き続き、「明るく思いやりのある子」の育成に努めていきます。

「楽しく運動する子」について

- 子どもが、体育の授業や休み時間などで楽しく運動する様子を見たり聞いたりする。



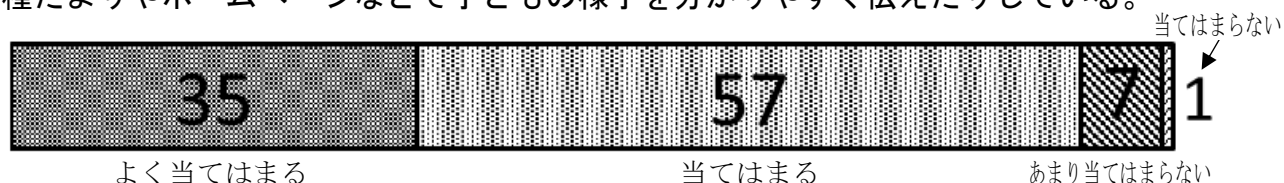
「体育の授業や休み時間などで楽しく運動する様子を見たり聞いたりする」と89%の方から「よく当てはまる」「当てはまる」という回答をいただきました。また、次のようなご意見もいただきました。

大放課はほとんど外で遊んでいるようで、高学年になっても続けていってほしいです。

体育の授業に積極的に取り組む児童の姿、休み時間に運動場で体を動かして遊ぶ児童の姿がよく見られます。また、運動委員会の企画で、業前に楽しく運動に取り組む機会もありました。今後も「楽しく運動する子」の育成を目指し、体育の授業を中心に取り組んでいきます。

「開かれた学校づくり」について

- 学校は、授業参観や懇談会、各種行事などを通して学習や活動の様子を伝えたり、各種たよりやホームページなどで子どもの様子を分かりやすく伝えたりしている。



「子どもの学習や活動の様子を伝えている」と92%、の方から「よく当てはまる」「当てはまる」という回答をいただきました。また、次のようなご意見もいただきました。

- ・ 学校の方針や行事のねらいなどをいつも分かりやすくお伝えいただいているので、きっと子どもたちもそれらを理解して学校生活を送っているのだと思います。
- ・ 授業参観では日頃の様子が分かり、親としてもうれしいです。個人懇談会ではいろいろお話下さり、何かあれば先生に相談できると、私も安心でした。
- ・ 学校生活参観のような自由に参観できる期間があると様子がわかってよいです。

授業参観や懇談会等に加え、学校だよりや学年だより、ホームページでの片平日記の公開など、子どもの様子を保護者の皆様に伝えようと努めてまいりました。今後も、学校での子どもの様子をより分かりやすくお伝えすることができるよう努めてまいります。

その他

学校行事の内容について、次のようなご意見もいただきました。

- ・ 学芸会や運動会、合唱コンクール等、クラス全体で一つのことを完成させる、そろえるという内容の授業があまり見受けられないので、少し寂しさを感じます。
- ・ せっかくの集団教育なのに、子どもたちが仲間と力を合わせて、緊張感を持って取り組む行事がほとんどなく、とても残念に思っています。

昨年度もお伝えさせていただきましたが、全ての教育活動は学習指導要領に従って行っており、運動会のダンスや学芸会は、その教育活動に位置付けられておりません。また、学年（3学級）が一緒に活動をするためには、時間割を調整する必要があり、国語科や算数科などの各教科の授業を減らさなければ成り立ちません。一方、現在の教育では、度々示させていただいている通り、教師が教えるのではなく、子ども自らが学びを進めることが求められています。これらのことを踏まえ、運動会や学習発表会等の学校行事を開催させていただきました。来年度も、上記のこと、また、保護者の皆様からいただいたご意見も踏まえつつ、学校行事の内容・方法等を検討し、実施していきたいと思っております。

その他にも貴重なご意見を多くいただきました。今後の学校運営の参考にさせていただきます。また、教職員に対する励ましや感謝の言葉も多くいただきました。大変うれしく思いました。今後も、子どもたちのために精一杯指導・支援にあたりたいと思っております。